

集会案内

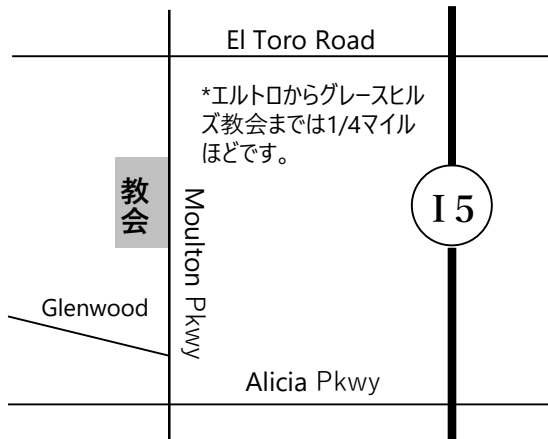
毎日曜日： 祈 禱 会 1：15 pm - 1：45 pm
 礼 拝 2：00 pm - 3：20 pm
 茶 菓 3：30 pm - 3：50 pm
 聖書研究 4：00 pm - 4：50 pm

毎月1回：家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
 10：30 am～昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
 24521 Moulton Pkwy
 Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第1バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 12年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456
 Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502
 Eメール：mt.moriya77@gmail.com

◎石叫 ■ 「カナダ旅行記」②

それらの人々によって創立以来、百年以上もの間、多くの観光客を惹きつけてきた絶えざる努力が、庭園を今に支えてきたのである。それにしても庭園のベンチに座って美保子夫人の用意したおにぎりを頬張っている、身も心も満たされて、何かまだ見ぬ天国を垣間見るかのような充実したひと時であった。

しかし、何よりも先生方の教会に対するパッションが今回の旅のハイライトであった。教会員に対して、どのように導いたら良いのかを考え、祈りながら静かに話すその語りかけに、いつの間にか私たち夫婦は惹きつけられていた。

六月三日のサンデーは、午後一時半からヴィクトリア市内中心部にあるバプテスト教会をお借りしての礼拝がもたれた。礼拝には三十名近い人々が集っていた。以前この教会は牧師不在であったため、教会としての働きが十分になされていなかったのだが、先生が遣わされて以来、活気づいたのだ。そこで僕は、家族伝道の大切さについて語った。それは僕が初めての教会で語るメッセージである。礼拝後のフェローシップでは、僕が語った津軽弁に花が咲き、僕のまねをする若い女性もいて、笑いが絶えなかった。というのも美保子夫人も僕と同じ津軽の出身なので、ヴィクトリアに来て以来、なまりになまっていたことも一因していたのかも知れない。津軽弁は友達になる良いツールのようだ。

さて、石黒先生ご夫妻との交わりの五日間は、あっという間に過ぎて行った。それにしてもヴィクトリアの空は澄み切っていて、明るくまぶしいほどだ。かつて日本人のカナダ在住が、このヴィクトリアから始まったといわれているが、戦時中はカナダもアメリカと同じように日系人が強制収容された。ヴァンクーバーから百マイル以内に住む二万人にものぼる日系人が、財産を没収され、内陸に移動しなければならなかったのだ。アメリカでは没収はなかった。それだけにカナダでの日系社会の回復が遅かったといわれる。そのような同胞の過去の痛みは何とも心に重い。郊外の小山丘から見ると、そのような同様の過去は、多島海のはるか南方に展開するワシントン州のオリンピック国立公園の神々しいばかりの峰々が、何事もなかったようにまぶしなかったのは、石黒先生たちの救霊に対する熱意が僕らの心を熱くしていたからなのかも知れないと思った。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力ですべての毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。